## PCI P2PE ソリューションプロバイダの認定取得のお知らせ

株式会社日本カードネットワーク(代表取締役社長:矢部真二/以下、日本カードネットワーク)は、このたび、クラウド型マルチ決済サービス「CARDNET-Cloud」にて、PCI SSC\*1が定める国際的な情報セキュリティ基準である「PCI P2PE ソリューション」のプロバイダ認定\*2を取得(2018年7月13日付)しましたので、お知らせいたします。

国内事業者では唯一、複数リーダーライターに対応したソリューションプロバイダとなります※3。対応リーダーライターは以下の通りで、「CARDNET-Cloud P2PE Solution」としてサービス提供いたします。

本年 6 月の改正割賦販売法施行により、クレジットカード取引の対面加盟店においては、カード情報の非保持化、もしくは、PCI DSS※4 の準拠が義務付けられ、2020 年 3 月までの対応が求められています。PCI P2PE 認定ソリューションである「CARDNET-Cloud P2PE Solution」は、決済端末で読み取ったカード情報を即時に暗号化し、CARDNET-Cloud で復号する仕組みとなっており、対面加盟店は、本ソリューションの導入により、非保持と同等/相当※5 のセキュリティ基準を満たし、カード情報の漏洩リスクを低減することが可能となります。また、PCI DSS 準拠を目指す場合は、審査対象項目を大幅に削減し、準拠のための負荷を軽減することが可能です。

日本カードネットワークは、今後も、決済インフラに対するお客様の多様なニーズに的確に応え、 安全・安心・快適な決済環境の構築に取り組んでいきます。

## <対応リーダーライター>



※1 PCI SSC: PCI Security Standards Council の略。国際ペイメントブランド5社(JCB、American Express、Discover、MasterCard、Visa)によって設立された PCIDSS などの国際セキュリティ基準の開発・管理を行う米国の有限責任会社(LLC)。
※2 PCI SSC サイトで弊社(Japan Card Network Co., Ltd)を含む認定プロバイダ一覧がご確認いただけます。

https://ja.pcisecuritystandards.org/assessors\_and\_solutions/point\_to\_point\_encryption\_solutions

※3 2018 年 7 月 13 日現在。PCI SSC サイトでの登録情報に基づく。

※4 PCI DSS : クレジットカード情報を保護するため、PCI SSC により定められた国際セキュリティ基準。

※5 非保持と同等/相当 : 改正割販法に定められたカード情報の適切な管理を加盟店が行うための手段の一つである「非保持化」と同等のセキュリティ措置。 クレジット取引セキュリティ対策協議会の実行計画 2018 にて PCI P2PE が例示されている。

## <本件に関するお問い合わせ先> 株式会社日本カードネットワーク

【ホームページ】http://www.cardnet.co.jp/

■報道関係者からのお問い合わせ先

経営企画部 Tel: 03-6205-9012

■商品・サービスに関するお問い合わせ先

営業本部 Tel: 03-6205-9015